2020 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名　花 王 株 式 会 社
代表者名　代表取締役 社長執行役員
澤 田 道 隆
（コード番号 4452　東証第一部）

花王グループ中期経営計画「K25」について
（Kao Group Mid-term Plan 2025）

花王グループは、豊かな持続的社会の実現に向けて、2021 年度から 2025 年度までの 5 ヵ年を対象とした「花王グループ中期経営計画 K25 （Kao Group Mid-term Plan 2025）」を策定しました。

これまで花王グループは、清潔・美・健康の領域を中心に、時代の変化に寄り添いながら 130 年余り事業を展開してきました。今、全世界に広がるパンデミックや地球環境問題などの切実な社会課題に対して、企業が果たすべき責任と役割は大きな転換期を迎えています。花王グループは未来に向けて、地球が生きる場として持続的に保たれること、人が危害から守られて笑顔で暮らせること、社会が持続的に豊かであること、これらのすべてが満たされる経済の確立をめざし、新たな挑戦を始めます。

その一環として花王グループは、新たに「生命を守る」という領域で、従来の延長線上にはない事業の構築をめざします。これまで十分には活かしきれていなかった基盤技術を最大限に活用して、人々の切実な課題の解決に貢献する、いわば「もうひとつの花王」の起業への挑戦です。

花王グループは、ESG 活動と投資を積極的に行なうことで、「豊かな持続的社会」への貢献と会社自体の事業成長を両立させ、これからの社会に欠かすことのできない会社になることをめざします。

花王グループ中期経営計画「K25」概略

■Vision（ビジョン）

豊かな持続的社会への道を歩む　Sustainability as the only path

■Concept（コンセプト）

きれいを　こころに　未来に

■「K25」の方針

目的（1）　持続的社会に欠かせない企業になる

【目標】

サステナブル自走社会をリードする　:ESG 投資＝未来財務

【主要成果】

・カーボンリサイクル （炭酸ガスを原料に転換する）
・ポジティブリサイクル （再利用により新事業を創造する）
・ストップパンデミック （感染症発生源を絶つ）

目的(2) 投資して強くなる事業への変革

【目標】

もうひとつの花王始動と基盤花王を強くする :“命を守る”を軸とするグローバル躍進

【主要成果】

・新事業:デジタル・プレシジョンヘルスケア始動 (高精度生体解析と恒常性強化ソリューション)

・既存事業:ダントツ商品づくりへの投資・面事業の拡大

・化粧品、サニタリー事業:Next Innovation

目的(3) 社員活力の最大化

【目標】

活動生産性 2 倍 :挑戦の見える化とオープンイノベーション

【主要成果】

・挑戦と貢献度に応じたフェアな報酬 (グローバル全社員による OKR*活動実践)

・花王外の人財の積極的登用と協業成果倍増

・デジタル花王への抜本改革 (2023 年完了)

＊Objectives and Key Results:2021 年 1 月より運用開始する新人財活性化制度。

花王グループは、企業のあるべき姿に向かう決意として、2019 年に ESG 経営へ大きく舵を切りました。ただし、「サステナブル自走社会」の実現は、企業一社だけで成し遂げられるものではありません。自ら挑戦を始めること、そして志を共にする多くの仲間を得て取り組むことで、よき社会づくりに貢献する企業として成長してまいります。

「未来の命を守る」企業として、花王グループは同じ志を持つステークホルダーとともに動き出します。

以 上

●関連資料

https://www.kao.com/content/dam/sites/kao/www-kao-com/jp/ja/corporate/investor-relations/pdf/presentations_fy2020_k25_01.pdf

本件についてのお問合せ先 :

花王株式会社 広報部 電話 03-3660-7041